

北須川溪谷草刈り実施！！

9/25（日）6:00～8:00 母畑区長会、さくらの会、企画推進委員会、まちづくり委員会、まちづくり応援隊等62名で北須川沿い、堀田川沿い、みんなの農園、さくら木植樹に周辺等の草刈りやごみ拾いを行った。



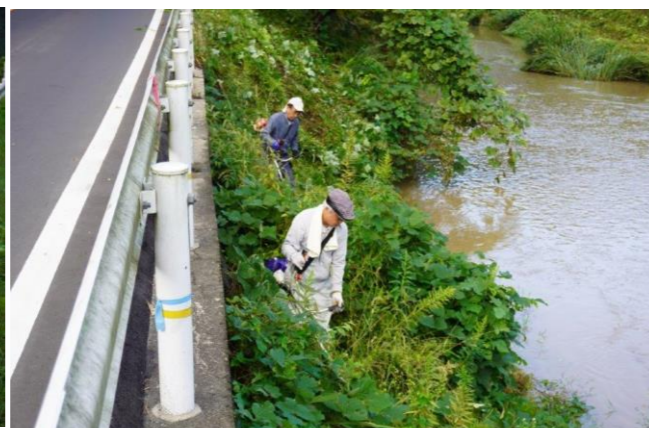
全員集合による作業前に注意喚起



みんなの農園の草刈り



北須川沿いの草刈り



北須川沿いの草刈り



浄水場付近のごみ拾い



堀田川沿いの草刈り

10月の行事

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1日（土）13:30 書道教室 | 22日（土）13:30 書道教室 |
| 3日（月）10:00 町議会一般質問PC傍聴対応 | 27日（木）13:30 ハーモニカ教室 |
| 8日（土）13:30 書道教室 | 29日（土）8:30 菊づくり教室移動研修 |
| 13日（木）13:30 ハーモニカ教室 | |
| 19日（水）13:30 白菊学級（スカットボール外） | |

令和4年度母畑地区文化出展作品募集！！

編集後記 秋の彼岸が過ぎ、周りに目を向けると田んぼの稲穂が頭を下げて刈取りを待っています。一方、自治センターでは頭を上げられない状態が続いています。その原因は、コロナの終息がまだ見えないことです。一日も早く終息し、本来の事業ができて地域の人達に笑顔で活性化が図れることを願うばかりです。

母畑自治センターだより

教育目標

2022年10月

第591号

母衣旗

「輝け！

母衣旗」

今月の題字（295）小3 関根 光貴さん

発行日

令和4年10月1日

発行所

母畑自治センター

責任者

センター長 瀬谷 長一

令和4年度上期自治協議会活動振返り！

今年も新型コロナウイルス感染症の関係で上期に予定していた6月母畑地区スポーツ大会（10月に延期）、7月のねむの木まつり、8月の母衣旗盆踊り大会、9月の敬老会式典等の行事・イベントがことごとく中止になっております。各教室ではハーモニカ教室と書道教室が休まないで継続していますが、民謡教室、そば打ち教室は活動休止状態が続いています。3地区で行っていた健康サロンも令和4年度は全然行っておりません。そんな中、8月に白菊学級が栃木県宇都宮市へ文化祭出展作品作り、9月そば打ち教室では南会津町へ館岩そば打ち道場で裁ち蕎麦体験を行っている。

コロナが終息していればこんなことができるのにね・・・非常に残念です！！



2019.6 母畑地区スポーツ大会



2019.6 母畑地区スポーツ大会



2019.6 母畑地区スポーツ大会



2019.7 ねむの木まつり



2019.7 ねむの木まつり



2019.8 母衣旗盆踊り大会

母畑長寿会による草刈りボランティア実施！

9/9（金）9：00～母畑長寿会（会長 平田文男）11名にて母畑自治センター周囲を草刈りをして頂きました。お陰様で大変きれいになりました。



石川町消防団母畑分団による防火用水槽の清掃実施

9/10（土）7：30～石川町消防団母畑分団（分団長 鈴木友之）では団員20名による母畑地区内の貯水池（防火用水）2ヶ所の清掃作業を実施しました。



母畑第一区（長石田）地内貯水槽



上母畑区（堀ノ内）地内貯水槽



←大変
きれい
になり
ました。

9月度母畑長寿会グラウンドゴルフ月例会開催

月例会結果
優勝 角田 保寿 44打
2位 関根 春見 46打
3位 藤井 義隆 47打
ホールインワン賞
角田 保寿

- ・9月25日（日）15：00～
- ・旧母畑小グラウンド
- ・参加者 11名



優勝を目指して熱心にプレーする参加者

9月度白菊学級

9/14（水）13：30～白菊学級（会長 木戸 孝子）では、添田夏実インストラクターによる健康体操を行い快い汗を流しました。



白菊学級で挨拶をする瀬谷センター長

健康づくりは足からで汗を流す白菊会員

母畑そば打ち教室、移動研修実施！

そば打ち教室（会長 関根佐太男）では、9/24（土）に南会津町へ会員16名が館岩そばの裁ち蕎麦の研修に行ってきました。会員は初めての裁ち蕎麦でどのようにやるのか興味津々で眺めていましたが、長年の技量で難なくクリア！？していました。



裁ち方を指導する下村先生



裁ち方を実践する参加者

福祉部会開催

9/20（火）13:30～福祉部会を開催し、「石川町交通不便地域解消プロジェクト」で「買い物支援ミニバスの実証運行を行います！」について企画商工課企画係江尻貴広係長と古寺里冴主事による説明会が行われた。参加者は、福祉部会委員、長寿会役員等の18名全員が素晴らしいことであるから交通不便地域解消のために頑張りたいという声もでていた。



福祉部会